

Portable Hi-MD Drive

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全に使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

DS-HMD1

© 2005 Sony Corporation Printed in Malaysia



警告 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。



安全のための注意事項を守る

下記の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

故障したら使わない

動作があかしくなったり、本体が破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら
①USBケーブルを抜く
②お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

警告表示の意味
取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

注意を促す記号



行為を禁止する記号



禁止

警告 下記の注意事項を守らないと火災・感電により大けがの原因となります。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

本体を布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

火のそばや炎天下などで放置しない

内部の温度が上がり、火災や故障の原因となります。

電波障害自主規制について

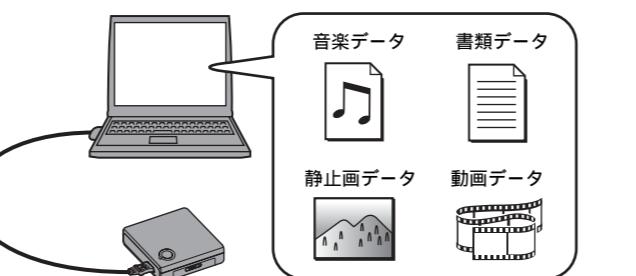
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

• 付属のソフトウェアは本書の画面と一部違うところがある場合があります。
• 本書はお客様がWindowsの基本操作に習熟していることを前提にしています。パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
• 本製品およびパソコンの不具合により、データの記録ができなかった場合およびデータが破損または消去された場合、データの内容の補償についてはご容赦ください。

こんなことができます

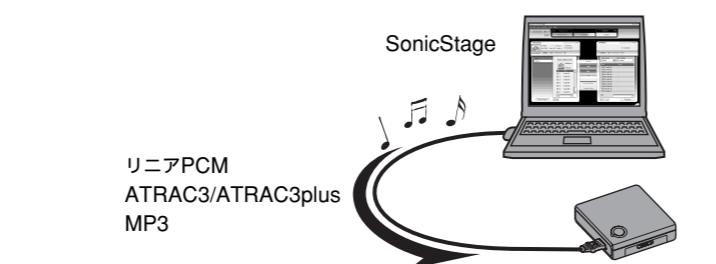
パソコンのデータを保存する(データストレージ)

パソコン上の画像やテキストなどのデータをディスクに記録できます。
ドラッグ＆ドロップの簡単な作業で、データのコピーができます。MDという軽くて小さいメディアなので、手軽に大容量のデータを持ち歩くことができます。



SonicStageソフトウェアを使って音楽データを転送する

音楽CDやインターネットの音楽配信サービスから音楽データをパソコンに取り込んで、高速でディスクに転送できます。他のMD再生対応機器でディスクを再生し、音楽を楽しむことができます。本機では音楽を再生することはできません。



お使いになるディスクについて

ディスクの種類	データ保存	音楽転送
Hi-MD規格専用1GBディスク		
60/74/80分ディスク	ブランクディスクの場合	
Hi-MD形式で録音されたものが入っている場合		
MD形式で録音されたものが入っている場合	x *	

* 注意
MD形式で録音されたディスクには、パソコンからデータを保存することはできません。付属のSonicStageを使ってディスクをHi-MD形式に初期化すると、データを保存できます。初期化した場合は、ディスクの内容は消去されます。

SonicStageはソニー株式会社の登録商標です。

• OpenMG、Hi-MD、Net MD、ATRAC、ATRAC3、ATRAC3plusおよびそれぞのロゴはソニー株式会社の商標です。

• "ウォークマン"、"WALKMAN"はヘッドホンステレオ商品を表すソニー株式会社の登録商標です。

• MicrosoftおよびWindows、Windows NT、Windows Mediaは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。

• IBMおよびPC/ATは米国International Business Machines Corporationの登録商標です。

• Macintoshは、米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。

• PentiumはIntel Corporationの商標または登録商標です。

• 本機はSunhofer IISおよびThomsonのMPPEG Layer-3オーディオコーディング技術と特許に基づく許諾製品です。

• その他のシステム名、製品名は、一般的に各開発メーカーの商標あるいは登録商標です。

なお、本文中ではTM、®マークは明記していません。

• CD and music-related data from Gracenote, Inc., copyright © 2000-2004 Gracenote. Gracenote CDBB@ Client Software, copyright 2000-2004 Gracenote. This product and service may practice one or more of the following U.S. Patents: #5,987,525; #6,061,680; #6,154,773; #6,161,132; #6,230,192; #6,230,207,

#6,240,459; #6,330,593, and other patents issued or pending. Services supplied and/or device manufactured under license for following Open Globe, Inc. United States Patent 6,304,523. Gracenote is a registered trademark of Gracenote. The Gracenote logo and logotype, and the "Powered by Gracenote" logo are trademarks of Gracenote.

Program © 2001, 2002, 2003, 2004, 2005 Sony Corporation

Documentation © 2005 Sony Corporation

権利者の許諾を得ることなく、このソフトウェアおよび取扱説明書の内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを貸貸することは、著作権法上禁止されています。
このソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は一切その責任を負いかねます。
万一、製造上の原因による不良がありましたらお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。
このソフトウェアは、指定された機器以外には使用できません。
このソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがあります、ご了承ください。
このソフトウェア上で表示できる言語は、パソコンにインストールされているOSによって異なります。
お使いのパソコンのOSが、表示したい言語に対応しているかどうかをご確認ください。
- 言語によっては、このソフトウェア上で正しく表示できない場合があります。
- ユーザー定義の文字や特殊な記号は表示されない場合があります。

必要な環境を準備する

本機をお使いいただくには、次のようなハードウェア、ソフトウェアが必要です。

パソコン

IBM PC/AT互換機

- CPU : Pentium III 450MHz以上
- ハードディスクの空き容量 : 200MB以上 (1.5GB以上推奨)
(お使いのWindowsのバージョンや音楽ファイルの扱う量に比例して空き容量が必要となります。)
- RAM : 128MB以上
- その他
 - CDドライブ (WDMによるデジタル再生機能に対応しているドライブ)
(CD書き込みにはCD-R/RWドライブが必要です。)
 - サウンドボード
 - USBポート

OS

下記、日本語版標準インストールのみ
Windows XP Media Center Edition 2005/Windows XP Media Center Edition 2004/Windows XP Professional/Windows XP Home Edition/Windows 2000 Professional (Service Pack3以上)/Windows Millennium Edition/Windows 98 Second Edition

ディスプレイ

- ハイカラー (16ビットカラー)以上、800 x 600ドット以上 (1024 x 768ドット以上推奨)
- その他
 - 音楽CDのデータベースサービス(CDDB)、インターネット音楽配信サービス(EMD)を利用する場合は、インターネットへの接続環境
 - WMAファイルを再生する場合は、Windows Media Player 7.0以上がインストールされた環境

以下のシステム環境での動作保証はいたしません。

- 上記に記載のOS以外のOS
- 自作PC
- 標準インストールされているOSから他のOSへのアップグレード環境
- マルチポート環境
- マルチモニタ環境
- Macintosh

ご注意

- 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- Windows XP/2000のNTFSフォーマットは、標準インストール (お買い上げ時) のみお使いいただけます。
- すべてのパソコンに対して、システムサスペンド、スリープ (スタンバイ状態)、ハイバネーション (休止状態)などの動作を保証するものではありません。

SonicStage をパソコンにインストールする

お使いになる前に、付属のCD-ROMを使ってSonicStageをインストールしてください。

SonicStageをインストールすると、次のことができるようになります。

- ドライバのインストール (Hi-MDドライブの安定した動作を保証するために必要です。)
- ディスクの初期化 (MD形式で録音されたディスクには、パソコンのデータを保存できません。付属のSonicStageでHi-MD形式に初期化してからお使いください。)
- ディスクに音楽転送

ご注意

- データストレージとしてのみお使いになる場合は、次の手順でドライバのみをインストールすることもできます。
- パソコンのCDドライブに付属のCD-ROMを入れ、[スタート]メニューから[ファイル名を指定して実行]を選ぶ。
- [名前]テキストボックスに"D:\Device\Driver\paSetup.exe" (CDドライブが"D:"の場合)と入力して[OK]をクリックし、exeファイルを実行する。

ご注意

- ディスクをエクスプローラ上でフォーマット (初期化)するときは、NTFS形式でフォーマットしないでください。
- エクスプローラ上でフォーマット (初期化)したディスクをHi-MD再生対応機器に入れると、エラー表示が出ることがありますが、データストレージとしてはそのままお使いいただけます。音楽を入れてお使いになる場合は、付属のSonicStageでディスクを初期化してからお使いください。

インストールの前に

- 他のすべてのWindowsのプログラムを終了させてください。
特にウィルスチェックソフトは負荷が大きいため、必ず終了してください。
- 本機を使うときは、必ず付属のCD-ROMを使ってインストールしてください。
—すでにOpenMG Jukebox、SonicStageがインストールされている場合は、上書きインストールされます。それまでにお使いいただいたいた機器の機能は引き継がれ、新たに必要な機能が追加されます。
— SonicStage Premiumがインストールされている場合は、共存します。
— 登録した音楽データは、そのまま引き継がれます。念のため、音楽データのバックアップをとることをおすすめします。バックアップについては、SonicStageのヘルプ[マイライブラリをバックアップする]をご覧ください。
- 付属のUSBケーブルを接続する前に、SonicStageをインストールしてください。

1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する。

2 パソコンのCDドライブに付属のCD-ROMを入れる。

CD-ROMを入れると、インストーラが自動的に起動します。

3 [地域の選択]画面が表示された場合は、[Japan]を選択し、[次へ]をクリックする。

4 [SonicStageインストール]をクリックし、画面の指示に従って操作する。

表示される注意事項をよく読んでください。

お使いのパソコンの環境によっては20~30分かかることがあります。

インストールが終了したら、必ずパソコンを再起動してください。

SonicStageをアンインストールするには
[スタート]メニューの[コントロールパネル] - [プログラムの追加と削除]*の一覧から[SonicStage 3.1]を選び、削除してください。

* Windows ME/2000/98SEでは[アプリケーションの追加と削除]

ご注意

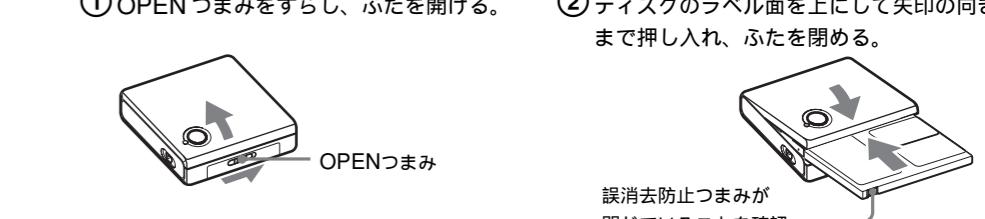
SonicStage 3.1をインストールすると、「OpenMG Secure Module 4.1」もインストールされます。「OpenMG Secure Module 4.1」は、他のソフトウェアでも使用していることがありますので削除しないでください。

パソコンのデータを保存する(データストレージ)

本機にHi-MD形式のディスクを入れてパソコンに接続すると、Windows上で外付けデータストレージとして認識され、パソコンに入っているデータをディスクに保存することができます。MD形式で録音されたディスクが入っている場合は、外付けデータストレージとして認識されません。60/74/80分のブランクディスクをお使いの場合は、自動的にHi-MD形式のディスクになります。

1 ディスクを入れる。

① OPEN つまみをずらし、ふたを開ける。



② ディスクのラベル面を上にして矢印の向きに奥まで押しこみ、ふたを閉める。

誤消去防止つまみが閉じていることを確認

2 パソコンに接続する。

本機とパソコンを付属のUSBケーブルで接続します。正しく接続されるとACCESSランプが点灯します (ランプが点灯するまで15秒くらい時間がかかります)。電源はパソコンのUSBポートから供給されます (USBバスパワー接続)。

SonicStage を使って音楽を転送する

付属のSonicStageを使って本機のディスクに音楽を転送することができます。音楽を転送したディスクは、他のMD再生対応機器で聞くことができます。

SonicStageを起動する

SonicStageを起動する前に、必ず本機とパソコンを接続してください。

1 ディスクを入れ、パソコンに接続する。

詳しくは、表面「パソコンのデータを保存する(データストレージ)」をご覧ください。

2 [スタート]-[すべてのプログラム]*-[SonicStage]-[SonicStage]の順にクリックする。

* Windows ME/2000/98SEでは[プログラム]

SonicStageが起動し、メインウィンドウが表示されます。

デスクトップのをダブルクリックしてSonicStageを起動させることもできます。

ご注意

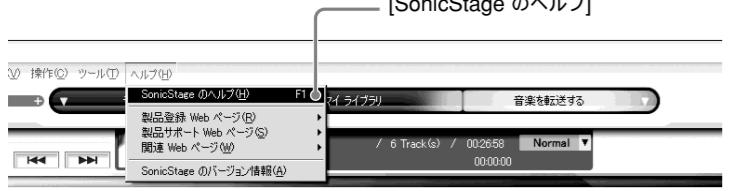
本機で音楽を再生することはできません。SonicStageを使って本機のディスクの曲を再生すると、Hi-MD形式の曲の場合は、パソコンから再生音を聞くことができます。MD形式の曲の場合は、本機またはパソコンで再生音を聞くことはできません。

SonicStageヘルプで使いかたを調べる

SonicStageのヘルプは、SonicStageの使いかたを説明しています。下記の手順でSonicStageヘルプを表示させ、ヘルプの説明に従ってSonicStageをお使いください。

1 SonicStageヘルプを表示する。

SonicStageを起動した状態で、[ヘルプ]から[SonicStage のヘルプ]をクリックして表示させます。



2 ヘルプ画面左フレームの[目次]から調べたい項目を探す。

目次には「音楽を取り込む」「音楽を転送する」といった操作の目的ごとに項目が並んでいます。

目次から調べたい項目を探してクリックすると、その項目の説明が画面右フレームに表示されます。



こんなときは	SonicStageヘルプ
SonicStageで使用できる機能を調べる	[はじめ]-[こんなことができます]
音楽をパソコンに取り込む	[音楽を取り込む(音楽を取り込む画面)] - [音楽CDを録音する(CDから音楽を取り込む)] - [インターネットから音楽を購入する]
取り込んだ曲を管理・編集する	[取り込んだ曲を管理する/編集する(マイライブラリ画面)]
取り込んだ曲を本機に転送する	[音楽を転送する(音楽を転送する画面)] - [機器やメディアに曲を転送する] - [Hi-MDの場合] - [Hi-MDに曲を転送する] - [Net MDの場合] - [Net MDに曲を転送する]
転送した曲をパソコンに戻す	[音楽を転送する(音楽を転送する画面)] - [機器やメディアに曲を転送する] - [Hi-MDの場合] - [Hi-MDの曲をマイライブラリに戻す] - [Net MDの場合] - [Net MDの曲をマイライブラリに戻す]
Hi-MD機器で録音した曲をパソコンに取り込む	[音楽を転送する(音楽を転送する画面)] - [機器やメディアに曲を転送する] - [Hi-MDの場合] - [Hi-MD機器で録音した曲をマイライブラリに取り込む]
ディスクを初期化する	[音楽を転送する(音楽を転送する画面)] - [機器やメディアに曲を転送する] - [Hi-MDの場合] - [Hi-MDを初期化する] - [Net MDの場合] - [Net MDを初期化する]
マイライブラリに入っている音楽データをバックアップ(保存)する	[マイライブラリをバックアップする] - [データをバックアップする]
トラブル対処方法を調べる	[その他の情報] - [困ったときは]

[スタート]-[すべてのプログラム]*-[SonicStage]-[SonicStage ヘルプ]の順にクリックしてヘルプを表示することもできます。

* Windows ME/2000/98SEでは[プログラム]

ご注意

- ヘルプでは本機やMDウォークマンなどを総称して、「機器・メディア」と呼んでいます。
- 音楽配信サイトを利用するときは、プロバイダが推奨する使用環境などの指示に従ってください。

思いついた用語を入力して調べる



1 [検索]をクリックし、検索画面を表示させる。

2 キーワード入力欄に調べたい用語を入力する。

3 [検索開始]をクリックする。

検索した単語が含まれる項目の一覧が表示されます。

4 表示された項目から内容を見たい項目をクリックする。

5 [表示]をクリックする。

選んだ項目の説明が表示されます。

故障かな?と思ったら

本機をご使用中にトラブルが発生した場合は、サービス窓口にご相談になる前に、もう一度下記の流れに従ってチェックしてみてください。

① 本書で調べる

この「故障かな?と思ったら」をチェックし、該当する項目を調べる。

② SonicStageを使用しているときは、SonicStageのヘルプで調べる。

③ 「パーソナルオーディオ・カスタマーサポート」のホームページで調べる。

<http://www.sony.co.jp/support-pa/>で調べる。

最新サポート情報や、よくあるお問い合わせなどの回答を掲載しています。

④ それでもトラブルが解決しない場合はお客様ご相談センターまたはお買い上げ店にご相談ください。

お買い上げ店にご相談ください。

SonicStageをインストールできない

• 対応のOS以外のOSを使っている。
→ 詳しくは「必要な環境を準備する」をご覧ください。

• すべてのWindowsのプログラムが終了していない。
→ 他のプログラムが起動した状態でインストールを行うと、不具合が生じことがあります。特にウイルスチェックソフトは負担が大きいため、必ず終了してください。

• ハードディスクの空き容量が足りない。
→ ハードディスクの空き容量は200MB以上必要です。

SonicStageのインストール作業が止まっているよう見える
• 警告などのメッセージダイアログが、インストール画面の後ろに隠れている。
→ [Alt]キーを押しながら[Tab]キーを押してください。メッセージが表示されますのでメッセージについて操作してください。メッセージが表示されない場合、インストール作業が行われています。そのままお待ちください。

• 付属のキャリングポーチには本体と一緒に硬いものを入れないでください。塗装のはげや傷の原因になります。
• 読み込み中や書き込み中にディスクを抜いたり、USBケーブルを抜いたりしないでください。データが正常に記録されなかったり、記録したデータが失われることがあります。

• 静電気や電気のノイズの影響を受ける場所で使用した場合、データが正常に記録されなかったり、記録したデータが失われることがあります。

• 音楽や電気のノイズの影響を受ける場所で使用した場合、データが正常に記録されなかったり、記録したデータが失われることがあります。

SonicStageインストール画面上のバーが動いていない/M-Dラドライバやハードディスクのアクセスランプが数分間点灯していない

• パソコンがインストール作業を続けている。
→ インストール作業は正常に行われています。そのままお待ちください。お使いのパソコン、CDドライブによっては、インストール終了まで30分以上かかる場合があります。

リムーバブルディスクとして正しく認識されない

• Hi-MD形式のディスクが入っていない。
→ M-Dラドライバで録音されたディスクには、パソコンからデータを保存できません。Hi-MD形式のディスクを取り扱える、または付属のSonicStageでディスクをHi-MD形式に初期化してください。

• SonicStageが起動している。
→ SonicStageが起動していると、本機は外部機器として認識されません。SonicStageを終了してください。

• USBケーブルがきちんと接続されていない。
→ USBケーブルをしっかりと差し込んでください。

• 本機をパソコンに接続したまま、パソコンを再起動した。
→ 接続し直してください。

• USBハブを使用している。
→ 動作の保証外です。付属のUSBケーブルをパソコンのUSBポートに直接接続してください。

• 付属のSonicStage、またはドライバをインストールしていないパソコンを使っています。
→ 付属のCD-ROMを使って、SonicStageまたはドライバをインストールしてください。

• 持ち運ぶときや保管するときはケースに入れる

• 置き場所について
直射日光があたるところなど温度の高いところや湿度の高いところには置かないでください。また、砂浜など、ディスクに砂が入る可能性があるところには放置しないでください。

• 定期的に手入れを
カートリッジ表面についたほこりやゴミを、乾いた布でふきとけてください。

• ディスクに付属のラベルは所定以外の位置に貼らないでください。必ず、ラベル用のくぼみに合わせてしっかり貼ってください。

表面が汚れたときは

水を少し含ませた柔らかい布で軽くふいたあと、かぶさります。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面をいためますので使わないでください。

誤消去防止つまみについて

記録したものを誤って消さないように、誤消去防止つまみをずらして穴が開いた状態にします。つまみをずらして穴が開いた状態になると、データの記録ができません。記録するときはつまみを開めます。

付属のソフトウェアに関するご質問時:

- ソフトウェアのバージョン:

- お使いのパソコン(メーカー名/型名)

- パソコンにインストールされているOS名:

- メモリ容量/ハードディスクの空き容量:

- CD-ROMドライブの型名/種類(外付けまたは内蔵):

- エラーメッセージ(エラーメッセージが表示された場合):

万能故障した場合は、内部を開けずに、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。(ディスクが本体に入っているときに故障した場合は、故障原因の早期解決のため、ディスクを入れたままご相談されることをおすすめします。)

主な仕様

フォーマット

ミニディスク(生ディスク)ESシリーズ

Hi-MD規格専用1GBディスク HMD1G

本機は、ドルビーパロラトライズの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。お了承ください。

製造年は、ふたを開けた内側に表示されています。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックをこの説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはお買い上げ店または添付の「ソニーサービス窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しく述べる保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間にについて当社ではパートブルHi-MDドライブの補修用性能部品(製品の機能を維持するため必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障個所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店またはサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しく述べる保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間にについて

本機についてご不明な点や技術的なご質問、故障と思われるときのご相談については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。

- ホームページで調べるには

⇒ パーソナルオーディオ・カスタマーサポートへ(<http://www.sony.co.jp/support-pa/>)

本機に関する最新サポート情報や、お問い合わせが多い質問と回答をご案内しています。

- 電話・FAXでのお問い合わせは

⇒ お客様ご相談センターへ(下記参照)

・本機の商品カテゴリは「その他」です。

- お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。

セッティング本体に関するご質問時:

- ・型名: DS-HMD1

・製造(シリアル)番号: 記載位置は別紙「カスタマー登録のお願い」を参照

・ご相談内容: できるだけ詳しく

・お買い上げ年月日

付属のソフトウェアに関するご質問時:

- ・ソフトウェアのバージョン:

・お使いのパソコン(メーカー名/型名)

・パソコンにインストールされているOS名:

・メモリ容量/ハードディスクの空き容量:

・CD-ROMドライブの型名/種類(外付けまたは内蔵):

・エラーメッセージ(エラーメッセージが表示された場合):

商品の修理、お取扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

● <a href="http://www.sony.co.jp/Sony